

# 瀬戸内フシカット ピーちゃん通信

Vo.51  
2024.5月号

山佐フロンティア(株)  
金岡事業所 川池 寿人  
TEL 086-948-2053  
FAX 086-948-0108

## TポイントからVポイント

こんにちは。  
5月に入り肌寒かったのも随分前の事だったかと思われます。

Tポイントカードはお持ちですか？某コンビニなどで良く聞かれたこのフレーズは去る4月22日をもって終了することになりました。「ポイ活」と言う言葉があるほど私たちの生活に浸透しているポイントサービスですが、その元祖だったTポイントが4月23日から三井住友フィナンシャルグループ(SMBC)社のVポイントと統合しました。ポイントを貯めるアプリはアップデートすればTからVになりますが、手持ちのTポイントカードはそのまま使い続けることができます。



Tポイントは共通ポイントサービスと呼ばれるもので、様々な業態の店舗で同じように使えるポイントを獲得できるサービスです。TUTAYA等を運営するCCC社が2003年からスタートしたものです。会員数は驚きの1億2800万人！一人が複数の会員番号を持っている事を踏まえても凄い会員数ですね。Vポイントは2600万人の会員数になりますので、今回の統合で1億5000万人を突破することになります。この統合の理由についてSMBC社とCCC社はお互いに不足しているところを補い合えると説明しています。つまりSMBCのクレジットを含む決済サービスとCCCの膨大な会員数を併せて今後のポイントサービス業界でリードしていこうという戦略だということになります。

今回の併合により、私たちユーザーはVISAカードの使える店舗でVポイント(旧Tポイント)を使ったり貯めたり出来るようになりますので、より便利になります。

共通ポイント業界は他にも楽天グループが「楽天ポイント」、ロイヤリティマーケティング社の「PONTA」、NTTドコモが運営する「dポイントサービス」、「PayPayポイント」、そして今回生まれ変わったVポイント、以上が共通ポイント業界の大手5社と言えるようです。共通ポイント会社は利用者の性別や年齢といった属性、行動範囲、購入指向、インターネットでの購入品などの情報を収集し、それを企業にマーケティングツールとして販売しているわけです。

共通ポイント業界は日本が世界的に最も盛んで、コツコツ貯金をする国民性がマッチしたのかも知れません。海外にも同様のものはありますが、どちらかと言えば企業の顧客囲い込み戦略の一環といった側面が強いものになります。ロイヤリティマーケティングと呼ばれるもので、お店のスタンプカードや家電量販店のポイント、山崎パンの春のパン祭りで貰えるお皿がそれに該当しますね。このサービスはアメリカでは200年以上も昔からあったそうです。

私たちもそういった取り組みをしても良いかもしれまチュン。それではまた。

## ピーちゃんの つぶやき

スマホで映画を見るからTUTAYAでビデオやDVDを借りることもなくなったでチュン